

# 校長室だより 第6号

校長 瀧 俊彰

## 一学期が無事終了しました。

## 有意義な夏休みを過ごしましょう。

終業式

6月から7月にかけて全国で記録的な雨量が観測されました。九州や東北地方では大雨で大変な被害にあったところもありました。岸和田市でも6月3日に避難指示が発令され、学校も授業を中止し一斉に下校しました。また先日からは「危険な温度」の警告が出されるような厳しい暑さのなかで今日一学期の終業式を迎えました。

この一学期はコロナ感染症の第5類への移行のため学校生活もほとんど制約のない中で順調に行事もこなせ、1年生の宿泊学習、2年生のキッザニア甲子園での実習、3年生の修学旅行も計画通りに終わることができました。「平常、日常」の「ありがたさ」を強く感じています。そして、行事面では各学年とも大きな成果をあげ、楽しい思い出も作ってくれたことでしょう。

一学期を振り返ってみたときに全体的に落ち着いた学校生活であったと評価します。それぞれの学年でやるべきことはきちりできていたように思えます。その結果、光陽中学校は生徒と先生が協力し合って、光陽中学校の「当たり前」の学校生活を当たり前を送っている」という大変うれしい状況にあると思います。

さて、一学期に生徒会が計画、運営、進行した『光陽フェスティバル』が大変印象に残っています。短い準備期間ではありましたが、縦割り競技と応援はなかなか楽しいものでした。特に応援についてはそれぞれの縦割りクラスで三年生のリーダーが中心となり先頭に立って頑張ってくれました。まさに「生徒の自主的な行動」を進めていく学校の目標に沿ったものだとうれしく思います。

しかし、学習面で前向きに取り組んでいる人と少しやる気のない人との差が出てきているのが気になることです。懇談会ではよかった点と課題が話し合われたはずですが、課題に向き合い一つずつ解決していきましょう。

いよいよ明日から35日間の夏休みが始まります。夏休みが始まるにあたって一つのキーワードを贈ります。それは「継続は力なり」です。何事も目標をもって努力すれば必ず結果はついてきます。まず目標を決めましょう。そして目標達成のために毎日続けることを決めましょう。そして毎日続けましょう。ただし、努力の結果が出るまでには時間がかかります。毎日あきらめずに、あせらずに、こつこつと努力を重ねてください。

この夏休み、「継続は力なり」を忘れず学習に、部活動に、自分の趣味や習い事に取り組み力をつけてください。実り多い夏休みになるよう頑張ってください。その頑張りが必ず二学期に生きてきます。

継続は力なり

pixta.jp - 19905957



令和 5 年 7 月 20 日 岸和田市立光陽中学校